

第六十五回
帝國議會
貴族院

地租法中改正法律案特別委員會議事速記第六號

昭和九年三月二十五日(日曜日)午前十時
二十九分開會

○委員長代理(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ

只今ヨリ開會イタシマス、正副委員長ガ差支ガアリマスノデ、委託ヲ受ケマシテ私ガ暫ク此座席ヲ汚シマス、ドウゾ御許シテ願ヒタイ、ソレデ問題ハ所得稅法中改正法律案ヲ問題ニ供シマス、御質問ガアリマシタラ……

○小林嘉平治君 昨日モ私、質問ニ依ッテ此第六條ノ規定ハ此超過所得ニ關スルモノノミニ關スル規定デアル、サウ云フコトニ承知イタシタノデアリマス、サウ云フ風ニ了承イタシテ宜イノデスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 小林サンノ御質問ニ御答致シマス、其通りデゴザイマス
○小林嘉平治君 ソレデハ私モウ少シ根本的ニ伺ヒタイノデアリマスルガ、此第六條ノ第二項ニ依ッテ、繰越缺損金ニ對スル規定ガアルノデアリマスガ、此繰越金……ドノ會社ニモ相當ノ繰越金ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、會社ニ依リマシテハ百萬圓以上ノ繰越金ヲ持ッテ居ルモノモアルノデアリマス、此超過所得ノ上ニ非常ナ是ハ影響ガ

アルノデアリマスガ、此繰越金ニ關スル何等規定ガナイノハドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 只今小林サンノ仰シヤイマス繰越金ト申シマスノハ繰越益金ノコトデゴザイマスカ

○小林嘉平治君 益金デス
○政府委員(石渡莊太郎君) ソレハ此繰越益金ハ前ノ扱ヒニ於キマシテハ一切ソレハ會社ノ留保金、詰リ積立金ニナッテ居リマスト見テ居リマスノデ、此第六條ノ第一項ノ積立金ト云フ中ニ入レマシテ、計算イタシテ居リマス

○小林嘉平治君 此第六條ノ第一項ニ、其繰越益金ハ積立金ノ中へ繰入レテ計算ラシテ居ルト云フ御説デアリマスルガ、如何ニモ理窟上、繰越益金ト云フモノノ見通スコトノ出來ナイモノデアルト云フコトハ分リマシタガ、ソレハ事務的ナ法文ノ解釋デサウナスッテ居ラシヤルノデアリマスカ、積立金ト云フモノト、繰越益金ト云フモノハ、全ク別ノ項目ニナッテ居リマスノデ、常識判斷デハ此第六條ヲ見マスト、繰越損金バカリノコトニ付テ考慮シテ、益金ノコト

ハ少シモ考慮シナイヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、如何デスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 積立金ト解釋ヲ致シテ居リマスコトハ、第八條ニ於キマシテ、「本法ニ於テ積立金ト稱スルハ積立金其ノ他名義ノ何タルヲ問ハス法人ノ普通所得中其ノ留保シタルモノヲ謂フ」ト斯ウ云フコトヲ書イテ居リマスノデ、名稱ノ如何ニ拘ラズ、會社ニ留保イタサレマシタ金ハ總テ之ヲ積立金ト斯ウ見テ居リマスル譯デゴザイマス

○小林嘉平治君 能ク其點ハ明カニナリマシタ、ソレデハモウツ方面ヲ換ヘテ御尋イタシマスガ、此實例ニ付テ御伺イタスノデアリマスガ、此所得金、個人ノ所得金ヲ計算スル場合ニ、小作料……殊ニ近年小作爭議ガ頻繁ニ起ル結果、小作料ト云フコトハ名前ノミデ實際實收ノナイ場合ガ、隨分場所ニ依ッテハ多イノデアリマス、サウ云フモノハ實際ノ取扱上下ウ云フ風ニ御計算ナスッテ居ラレルノデスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 此所得稅法ニ於キマシテハ、サウ云フ計算ハ第十四條ニ依リマシテ、從來這入ツタ所ノ金ト云フモノヲ標準ニシマセヌデ、這入ツタル所ノ……這入ルベキ所ノ權利ト申シマスルモノヲ標準ニ致シマシテ課稅シテ居リマス、又這入リマス權利ヲ持ッテ居ルモノニ其收入ガ這入リマスコト、是モ亦普通ノ場合ニ於キマシテハ當然ノ事ダト思ヒマス、從ヒマシテ小作料賃金ノ利子、家賃收入、其他一切サウ云フヤウナ扱ヲ致シテ居リマス、居リマスガ、實際小作料ガ這入ラヌ場合、家賃ノ這入ラヌ場合ト云フモノニ付キマシテハ、ソレガ實際ノ扱ト致シマシテハ、斟酌イタス場合モゴザイマス、ゴザイマスガ、法律ノ……法理上ノ扱ト致シマシテハ、矢張り收入スベキ所ノ金額即チ其權利ノ額デ行ク、斯ウ云フコトニ相成ッテ居ル次第デゴザイマス

○小林嘉平次君 只今ノ御答辯ニ依ルト、實際小作料ガ這入ラヌト云フコトヲ認メラレタ場合ニハ、幾ラカ斟酌ヲスルト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、實際サウ云フコトニナッテ居ルデスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 是ハ從來實際上ノ扱デアリマシテ、今年モ小作料ガ這入ラヌ、翌年モ這入ラヌト云フ場合ニ於キマ

シテハ、其實情ヲ稅務官廳ニ於キマシテ多
少見テ居ルコトハアルト思フテ居リマス

○小林嘉平次君 勿論此所得稅ノ立前ガ、

收入スベキ權利アルモノニ對シテハ取ルト
云フコトノ立前カラ、實收ノナイモノニ對

シテモ所得稅ヲ取ルト云フコトモ、或ハ已
ムヲ得ヌコトト思ヒマスガ、併シ權利ト云

フノハホンノ名前ダケデ、只今申上ゲタ通
リ小作爭議ナンカガ多年引續イテ起ツテ居

リマスト云フト、實際ノ場合ニハ、ソレヲ
實收ノ出來ナイト云フコトガ、事實デア

ノデアリマシテ、實際上ニハ其權利ガナイ
ト同様ナル結果デアルト云フコトハ、ハッ

キリ致シテ居リマス、其意味デマア斟酌ヲ御
加ヘニナルヂヤラウト思ヒマス、ソレト同

ジヤウナ意味デ例ヘバ貸金ニ付キマシテ訴
訟ニナツテ居リマシテ、又訴訟ニナツテ居

位デスカラ、表面上ノ權利ハアルニ致シマ
シテモ、實際解決ノ場合ニハ、擔保方足ラ

ヌトカ云フコトノ爲ニ、事實上其權利ニ屬
スル利子モ取レナイト云フコトハ、解決ガ

遅レルト云フ實際ノ實狀ニ基イテ、多クア
ルノデアリマス、勿論收入ヲシテ居ナイト

云フコトガ、ハッキリ立證スルモノガナケレ
バナラヌノデアリマシテ、今申上ゲタ通り、
長キ訴訟ニナツテ居ツテ實收ノ出來ナイト云

フコトヲ立證シ得ルノデアリマス、サウ云
フ場合ニハ如何ニ御扱ヒニナリマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 貸金ノ利子ニ

付キマシテハ、是ハ稅務署ト致シマシテ
モ、扱ヒニクイ問題デゴザイマスルガ、貸

金ノ利子、訴訟中ノモノニ付キマシテハ、
免ニ角本人ガ幾ラノノ利子ガアルト云フ

主張ノ下ニ訴訟ヲ致シテ居リマスノデ、ソ
レダケノ矢張り收入ヲ本人ハ主張イタシテ

居ルノデアリマスカラ、今日ノ稅務ノ實際
ノ扱ヒト致シマシテハ、訴訟中ト雖モ、其

貸金ノ利子ニ付キマシテハ、收入スベキ所
ノ權利アリトシテ課稅シテ居リマスノハ、

普通ノ狀態ダト思フテ居リマス、但シ其訴訟
ニ於キマシテハ、後日債務ノ利子ヲ拂フト

云フコトガ減ツタト云フ場合ニ於キマシテ
ハ、稅務署ト致シマシテモ、出來得ルダケ

其實情ニ適應イタサセテ居ルモノト存ジテ
居リマス

○小林嘉平治君 只今政府委員ニハ、訴訟

中ノモノハ權利アリト主張シテ居ルノデア
ルカラト云フ御話デアリマスガ、一面カラ

ハ權利ナシト云フコトデ、ソレニ對シテ對
抗イタシテ居ルコトガ多イノデアリマシ
テ、サウシマスト訴訟中ノモノヲ權利アリ
ト云フノモ早計デアルガ、權利ナシト云フ

ノモ早計デアリマシテ、又此所得稅其モノ
ノ本當ノ立前カラ云ウテ、取扱上ノ便宜上、

或ハ權利ノ有ルモノハ課スルト云フコト
モ、是ハ單ナル手續上ニ過ぎヌノデアリマ

シテ、本質カラ云ウタナラバ、所得ノナイ
モノニ課スルベキ性質ノモノデナイト云フ

コトハ、常識判斷デ明カデアリマス、其本
當ノ意味ハ矢張り尊重セネバナラヌト私ハ

思フノデアリマス、精神解釋トシテ……其
意味カラ云ウタラ、訴訟中ノモノハ、權利

アリト斷定スルノモ早計ダ、權利ナシト斷
定スルノモ早計デアリマス、訴訟中ノモノ

ハ、其問題ガ解決シタ後ソレヲ取ツタラ
宜イヂヤナカラウカ、是ガ又取扱上便宜ダ

ナイカ、勿論此利子ナドノ收入ト云フコト
ニ付キマシテハ、其者ノ帳簿ニ付テモ、胡

麻化セル場合モアリマセウ、サウ云フモノ
ニ付テ言フノデハナイノデアリマシテ、確

カニ實收ノ無イト云フコトヲ立證シ得ル一
面、訴訟ナラ訴訟ニ係ツテ居ル、サウ云フ

場合ヲ私ハ言フノデアリマスガ、如何ニ御
考ヘデアリマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 訴訟ガ早ク片

付クヤウナ場合ニ於キマシテハ、或ハ御説
ノ通りニ扱ヒマスコトモ、一方法カト思ヒ
マス、唯ドウモ訴訟ガ長引イテ參リマスト、

中ニ解決ヲ待ツ譯ニモ行キマセヌモノデス
カラ、自然稅務署ニ於キマシテモ、決定シ

テ參ル順序ニ相成ルカト思ヒマス、但シ逆
モ取レサウモナイト云フ借金ノ利子ニ付

キマシテハ、所謂何ト申シマスカ、地獄帳
ニ落スノガ「バッド・デット」ノ問題デ、斯ウ

云フ問題ニ付キマシテ、モウ逆モ回收ノム
ヅカシイト云フモノニ付キマシテハ、稅務

官廳ト致シマシテモ、落合ツテ行ケバ便利デ
アリマスガ、サウマダ落ちナイ、落スニハ

相當シナイト云フヤウナ債權ノ利子ニ付キ
マシテハ、ドウモ只今ノヤウナ扱ヒヲ致シ

テ行クヨリ外ニハ途ガナイノデハナイカト
思フテ居リマスガ……

〔副委員長子爵大河内輝耕君委員長席
ニ著ク〕

是等ノ今ノ問題ニ付キマシテハ、尙ホ一
ツ、御説モアリマスノデ、能ク一ツ無理ノ

行キマセヌヤウニ考慮イタシテ見タイト
思フテ居リマス

○小林嘉平治君 只今政府委員ノ仰シヤル

ヤウニ、サウムヅカシク御考ヘニナラヌデ
宜イノデアリマス、稅務署ノ役人ノ御方ハ

ナカク勤勉デ、頭ガ官シウゴザイマス、
決シテ御志レニナルト云フコトハナイノデ
アリマス、現ニ最近地方カラ參リマシタ新

聞ヲ見マスト云フト、私ドモノ地方ニモ相續税ノ問題ニ付テ、何デモ時効ニ係ッテ居ル相續税ヲ、稅務官吏ガ主人ノ留守中ニ、何か調印ヲ取ッテ、今ノ相續税ヲ課スル手續ヲシタ、所ガ其主人ガ歸ッテ來テ驚イテ、既ニ時効ニ係ッテ居ルト云フノデ、主人ガ稅務署ニ捻込シ、其問題ガ有耶無耶ニサレタト云フコトガ、新聞ニ出テ居リマシタ、私ハ新聞ノ事實ガ本當カ嘘カ知リマセヌガ、如何ニ稅務署ガ忠實ニ熱心ニ業務ヲ營マレルカト云フコトニ敬服ヲ致スノデ、御褒メ申上ゲルノデアリマス、サウ云フ稅務署ノ御方デアリマスカラ、何某ノ家ニ貸金ガアッテ未解決デアッタナラバ、イツ迄モ其問題ハ御忘レニナラヌノデアリマス、寧ロ簡單ニ、訴訟中ノ件ハ、如何ニモ一方ハ權利アリト主張シ、一方ハ權利ナシト云フコトニ基イテ訴訟ガ起ルノデアリマスカラ、寧ロ是ハ疑問ニシテ置イテ、サウシテソレガ解決シタ後デ爲サルト云フコトガ、手續モ簡便デ、サウ其ノ考慮ナサル餘地モナイデヤナイカ、又所得稅ノ立法ノ精神カラ斯ウアルベキ筈ト信ジテ居ル、所ガ取扱ハ御說ノ通り曖昧ニナッテ、アナタモ御困リニナルカ知ラスガ、實際ノ稅務ノ局ニ當ッテ居ル人モ御困リニナッテ居ル、是ハ一ツ是非御考慮ラ

願ヒタイ、ソレカラ是ハ私ハ打明ケ話ヲシマスガ、私ハ實際ノ話ニ付テソコ迄申上ゲルノデアリマスガ、是ハアナタヨリ私ハ能ク知ッテ居ルカモ分ラス、デサウ云フ貸金ノ場合ニハ、假ニ其問題ガ解決イタシマシテ、利子ガ取レスト云フコトニナッタラ、サウシタラ前ノ取ッテ税金ヲ返ス、斯ウ云フコトニ稅務署ハ仰シヤッテ居ラシヤルノデアリマス、相當、扱ヒトシテハサウナッテ居ラシヤ、併ナガラ假ニ其税金ハ返シテ貰ッテモ、一面カラ云ヘバソレニ對スル利子マデハ返シテ貰ヘナイ、又利子ハ知レタモノデスガ、其所得ニ依ッテ、御承知ノ通り戸數割ナンカラ非常ニ掛ケラレテ居ル、又營業稅ヲ課セラレテ居ル、所得稅ノ課稅ト云フモノノ基本ニナッテ……

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 小林サンニ申上ゲマスガ、時間モアリマセヌシ、皆サンモ御質問モゴザイマセウカラ、此本案ニ限ル質問ダケヲ御願ヒ致シマス

○小林嘉平治君 モウチョット御願ヒ致シマス、ソレデ今ノ其爲ニサウ云フモノハ救フコトガ出來ナイ、其處ニ過去ニ遡ッテ其戸數割ヲ稅務署ガ返シモシマスマイシ、利子ノ計算モシマスマイシ、ドウシテ之ヲ救フ途ガアルノデアリマス、私ガ申上ゲマシ

タヤウニ、簡單ニ此係争中ノ貸金ニ付テハ、此利子ハ係争ガ解決シタ後ニ課稅スル、或ハ一時ニ大キク纏マッテ來ルカモ分ラスガ、是ハ已ムヲ得ナイ、此途ガ一番簡單明瞭デ、而モ私ハ所得稅ノ精神ニ合致スルト思フガ如何、是ハアナタノ言葉ヲ持ッテ行ッテ、稅務署ニドウシヤウト云フノデアリマセヌ、ソシヤウナコトド問ウタノデナイノデ、其點ニ付テノ政府ノ御考ヲ承ハリタイ

○政府委員(石渡莊太郎君) 今日ノ個人ノ所得稅ハ、毎年々々收入スベキモノノ額ニ付テ課稅イタシテ居リマスノデ、今日ノ稅法ノ立前カラ見マスルト、小林サンノ仰シヤルヤウニ、入ッテ時分ニ、其前年分ノ分デモ一時ニ課稅シテ、其爲ニ累進課稅ヲ受ケテモ構ハヌト仰シヤイマスケレドモ、其點ハドウカト思フノデゴザイマスガ、十分將來ソレ等ノ問題ニ關シマシテハ、不公平ニ行キマセヌヤウニ、能ク一ツ考ヘテ見タイト思ヒマス

(小林嘉平治君發言ヲ求ム)

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 小林サンニ申上ゲマスガ、外ノ御意見ガアッテ案ヲ御出シニナッテ所デ、此案ニ關係ノナイ修正案ガ出ッテ成立ツマイト思ヒマスカラ、此

案ダケニ願ヒマス

○小林嘉平治君 ソレハ怪シカラヌ、私ハ此所得稅ニ關スル……私ハ若シ此案ヲ通スナラバ、之ト同等ノモノガアレバ、此際正シタイ、ソレカラ又私ハ修正案ヲ出スト云フノデアリマセヌカラ、暫ク御辛抱ヲ……

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 問題外ニ涉ッテ居リマス

○小林嘉平治君 問題外ヂヤアリマセヌ

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 問題外デス

○小林嘉平治君 所得稅ニ關スルコトデス

○副委員長(子爵大河内輝耕君) ソレハイケマセヌ

○小林嘉平治君 所得稅ノ第六條ノ問題デス

○副委員長(子爵大河内輝耕君) イケマセヌ、サウ御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(中島鐵平君) 只今ノ小林サンノ御話ノ御趣旨ハ、私共能ク拜承イタシタノデアリマス、只今石渡政府委員カラ御答申上ゲマシタヤウニ、御趣意ニ付キマシテハ、十分我々モ了解イタシテ居リマス、篤ト一ツ考究ヲ遂ゲルコトニ致シタラドウカト思ヒマス、大體今小林サンノ御話ハ、政

府委員トシテ能ク分ツテ居ル譯デアリマス
カラ、ソコ等ハ一ツ御諒解ヲ願ヒタイト考
ヘマス

○小林嘉平治君 モウ一言ダケ願ヒマス、

只今一例ヲ引イテ私ハ貸金問題ヲ伺ヒマシ
タケレドモ、小作料ニ付イテモ同様ナコトガ
アリマスカラ、累進税ヲ課スルノガ氣ノ毒
デアレバ、累進税ヲ課セヌデモ宜イ適當ナ
方法ヲ御執リニナツタラ宜イカト思ヒマス、
ドウカ……政府ノ御答辯デ満足イタシマス、
是非税制整理ノ時ニハ、斯ウ云フコトモ
考慮ニ入レテ一ツ御改正ノ程ヲ切ニ御願ヒ
申上ゲマス、又法律ヲ改正セヌデ運用ノ出
來ルコトナラバ、一日モ早ク運用ノ上デ趣
旨ノ徹底スルヤウニ一ツ御願ヒ致シマス、
モウ是デ私ノ質問ハ終リマス

○伯爵兒玉秀雄君 昨日政府ノ方カラ此問

題ニ付イテ御言明ヲ得ルコトニナツテ居リ
マスガ、此際政府ノ御考ヲ御漏シテ願ヒタ
イ

○政府委員(上塚司君) 相談ノ結果ヲ申上

ゲマス、所得税法ノ改正法律案ニ付イテハ、
豫算ニモ關係スル問題デアリマスルカラ、
本案ニ對シマシテ此際直チニ贊意ヲ表シ難
イノデアリマスルケレドモ、本案ガ貴族院
通過ノ場合ニ於キマシテハ、政府トシテ適

當ニ善處イタシタイト考ヘマス

○小林嘉平治君 昨日來私ハ冷靜ナ頭デ以

テ、自分ノ利害ト云フコトヲ離レテ、見方
ニ依ツテハ政府委員ノヤウナ立場ノヤウナ
質問應答ヲ繰返シタノデアリマス、併シ一
面兒玉サンガ御話ニナリマシタアノ實例ノ
如キハ、明カニ不當ナル課税デアリマシテ、
之ヲ救済スル途ハ外ニナイカ知ラスト思ヒ
マスガ、要スルニ六條第二項ヲ削ルヨリ外
ニ途ハナシト云フコトヲ私ハ明カニ了解出
來タノデアリマス、ドウカ政府ニ於カセラ
レマシテモ、此趣旨ノ徹底スルヤウニ御盡
力アラムコトヲ、切ニ御願シテ置キマス

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 御質問ハ

ゴザイマセスカ
〔質問アリマセス〕ト呼フ者アリ〕
○副委員長(子爵大河内輝耕君) ソレデハ
御質問ガゴザイマセスケレバ採決ヲ致シマ
ス、本案ニ御異存ゴザイマセスデスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 御異議ナ

イト認メマス、ソレデハ此所得税法中改正
法律案ハ可決イタシマシタ……次ニ營業收
益税法中改正法律案ヲ議題ト致シマス、本
案ニ付テ御質問ハゴザイマセスカ
○藤原銀次郎君 先日來ノ政府ノ御答辯ヲ

承ツテ居リマス、此改正法律案ニ對シテ大

藏省側ノ方ノ御意見ハ餘リ御反對デナイヤ
ウデアリマスケレドモ、相當ニ道理ノアル
改正デアルト云フコトヲ御認メニナツテ居
リマシマスガ、内務省側ノ方ハ、
之ニ反シテ積極的ニ御反對ノヤウナ態度ノ
ヤウニ承ツテ居リマスガ、内務省側ニ茲デ改
メテ明瞭ニドノ點トドノ點ニ付テ反對デア
ルカト云フコトヲ、モウ一遍結論ダケ承レ
バ宜シイノデスガ、承リタイト思ヒマス

○政府委員(上塚司君) 今藤原サンノ御意

見ニ關聯シマシテ、一言大藏省ノ意見ヲ先
ニ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、
御許シテ願ヒマス、只今ノ藤原サンノ御意見
ハ、大藏省ト致シマシテハ此案ニ對シテ餘
リ反對デナイヤウデアアルガト云フ御話デア
リマシタガ、大藏省ト致シマシテハ、本案
實施ノ結果、地方税タル演劇興業税ヲ廢止
スルト致シマスレバ、地方財政ニ及ボス影
響ガ甚大ナルモノアリト考ヘマシテ、本案
ノ趣旨トスル所ニ同意スルコトヲ得ナイ意
見ヲ持ツテ居リマス、一言申上ゲマス

○政府委員(安井英二君) 只今藤原サンカ

ラ御尋ニナリマシタ結論ダケ申上ゲマス、
昨日モ申上ゲマシタヤウニ、今日ノ演劇興
業税ガ國税ノ方ヘ移ルト云フコトニナリマ

スルト、地方税ト致シマシテソレダケ、代リ

財源ガナイノデアリマスルカラ、缺陷ヲ生
ズルコトガ第一ノ點デアリマス、第二ニハ
今日地方税トシテハ相當整理ヲ要スルモノ
ガアルヤウニ思ヒマシテ、目下考究ヲ致シ
テ居リマス、從テ此演劇興業税ダケ切離シ
テ解決スルト云フコトハ、緩急輕重ノ上カ
ラ考ヘマシテ面白クナイト、斯様ニ考ヘテ
居ル次第デアリマス、第三ニハ若シ是ガ國
税ノ方ヘ、國税トシテ取ルト云フコトニナ
リマス、地方税デハ外ニ代リ財源ガナイ
ノデアリマスルカラ、矢張り國税ト竝ビマ
シテ演劇興業税ヲ取ルト云フコトニナリマ
スルト、國税ヲ新シク取りマスルダケソレ
ダケ興行主ニ付テハ重イ負擔ニナル、斯ウ
云フコトハ如何ナモノデアラウカ、大體要
約シマスレバ、サウ云フ所ニ於キマシテ本
案ニ御同意スルコトガ出來ナイ、斯様ニ考
ヘテ居マス

○伯爵兒玉秀雄君 大藏省ニ伺ヒマスガ、

昨年、法人ノ此場合ニ限テハ營業收益税ニ
移スト云フコトガ理窟上當然デアルト云フ
言明ヲサレテ居リマスガ、其意見ハ今日ニ
於テ御變リアリマセスカ
○政府委員(石渡莊太郎君) 此營業收益税

法中ノ改正法律案、表面ニ現ハレテ居リマ

ス問題トシテ、法人ノ演劇興業ヲ營ンデ居
リマスモノニ付テ營業收益稅ヲ課シマス
云フコトハ、國稅タル營業收益稅ノ立前
シテハ、ソレハ理窟ノアルコト思ヒマス、
思ヒマスケレドモ、其半面ニ於キマシテ其
法律案ニ現ハレテ居リマセヌ半面ニ於キマ
シテ、演劇興行稅ヲ廢メルト云フコトハ地
方財政ニ相當大キナ影響ヲ與ヘマスノデ、
如何カト思ハレル、斯ウ申上ゲタカト思フ
ノデアリマスガ、或ハ私ノ申上ゲガマツ
イノデ、其邊ノ所十分御諒解ガ行カナカ
ノカトモ思フノデアリマス、大體ノ趣旨ト
致シマシテハ、サウ云フコトヲ申上ゲマシ
タ積リデゴザイマス

○伯爵兒玉秀雄君 只今ノ御話ニ依リマシ
テモ、理論トシテハ法人ノ演劇稅ヲ營業收
益稅ニ移スト云フコトハ差支ナイト云フコ
トヲ裏書キサレルモノト私ハ解釋シテ差支
ナイト考ヘテ居リマス、而シテ大藏省ニ於
キマシテハ、稅制整理ニ於テ此問題ヲ議シ
テ、此理論的ニ適切ナル所ノモノヲ昨年以
來解決スルコトニ努力ニナツテ居ルコトハ
認メマスガ、イツ是ガ成案ニナツテ議會ニ
現ハレルデアリマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 是ハ矢張りド
ウモ地方財政及國ノ財政、稅制一般ノ整

理デアリマセヌ、チヨット此問題ダケ片付ケ
ル譯ニハ行キ兼ネルノデナイカト思フノデ
ゴザイマス、唯昨年來内務省當局トモ能ク
打合せ致シマシテ、何トカシテ此苦痛ヲ訴
ヘテ居ル方面ニ付テノ緩和方ニ於キマシテ
ハ、十分相談ヲ致シマシテ、或程度ノ緩和
ハシテ行キタイト思ッテ居ルノデアリマス、
ソレハマア此問題ノ起リマシタ當時ニ於キ
マシテハ、恐ラク營業收益稅ト致シテ課稅
スルト云フコトニ致シマスレバ、殆ド其收
入ハナイ位ノ時分デアリマシテ、從テ其間
ニ課稅ノ負擔不均衡ト云フコトモ非常ニ或
ハ多カッタノデナイカト思フノデアリマス
ガ、最近ニ於キマシテ、是等ノ點ニ付キマ
シテハ、財政稅制ノ實情ガ大分是正サレテ
參リマシタヤウナ傾向モアリマスノデ、一
面ニ於キマシテハ今日ノ課稅ノ無理ダト思
ハレル方面ニ付キマシテハ、十分各府縣ト
モ相談ヲ致シマシテ、各、惡イ所ハ下ゲル
ト云フヤウナコトヲ致シテ行キマシテ、サ
ウシテ一般稅制改正ノ折マデ待チタイ、斯
ウ云フヤウナ考ヘ方ヲ今日イタシテ居リマ
ス

○伯爵兒玉秀雄君 先程内務省ノ政府委員
ノ御説明ニ依リマスルト、地方稅ノ方ハ内
務省ダケノ案ガ既ニ出來テ居ル、斯ウ云フ

風ニナツテ居リマスノデ、此問題ノ病源デ
アリマスルノハ、結局代リ稅ノナイト云フ
コトガ一番ノ問題ニナリマスガ、内務省ニ
於テ既ニ其内務省ダケノ案ガ出來テ居ルト
云フコトデアリマスルカラ、速ニ此稅制整
理ノ委員會ヲ御開キニナリマシテ、此問題
ヲ御進メニナレバ、次ノ議會ニ出シ得ルノ
デハナイカ、斯ウ考ヘマス、是非サウ願ヒ
タイト思フト同時ニ、昨年以來稅制整理ハ
何回オ開キニナリマシタカ、ソレヲ伺ヒタ
イ

○政府委員(石渡莊太郎君) 委員會ト致シ
マシテハ二回程開キマシタ、但シ幹事會ト
致シマシテハ二三回……今茲ニハッキリ
覺エテ居リマセヌガ、二三回ノ會合ヲ致
シマシテ、色々相談ヲ致シマシタ

○伯爵兒玉秀雄君 而シテ何時マデニ大體
ノ稅制整理ノ目鼻ヲ付ケヤウト云フ目途ヲ
以テ委員會ヲ御開キニナツタノデアリマス
カ

○政府委員(中島鐵平君) 稅制整理ノ大體
目鼻ヲ付ケルノハ何時頃カ、其目標ナクテ
ヤツテ居ルノデヤナイカト云フヤウナ兒玉
伯爵ノ御尋ネデアリマスガ、誠ニ御尤モナ
御尋ネト拜承イタシマス、御承知ノ通り一
昨年暮ニ稅制整理準備委員會ト云フモノガ

大藏省内ニ設ケラレマシテ、内務當局、其
他ノ關係ノ方モ一緒ニ審議ヲ進メテ居ルノ
デアリマスガ、何分非常ニ廣汎ナ審議事項
デアリマシテ、單リ國ノ財政稅制ニ拘リマ
セズ、地方稅制ニモ互ツテ居リマス、又内務
當局ト致シマシテモ隨分御勉強ヲ願ヒマシ
テ、私モ微力デアリマスガ、御一緒ニ今日
マデ參ッタノデアリマス、別ニ何回ト申シマシ
テ、只今石渡政府委員カラ御答ヘ申上ゲマシ
タガ、一々記録ヲ取ツテモ實ハ參ツテ居リマセ
ヌノデゴザイマスガ、御近所デ毎日顔ヲ合セ
テ居ル位デアリマスカラ實際ノ上ニ於テ殆ド毎
日話シテ居ルト云フヤウナ實情ニアリマス、
出來得ル限り成ルベク速ニ此目的ヲ完了イ
タシマシテ、國ノ稅制ノミナラズ、地方ノ
稅制ニ付キマシテモ、ヤリタイ積リデ實ハ
一生懸命デ、私共微力デアリマスガ、勉強
イタシテ參ツテ居リマス、但シ本案ニ付キマ
シテハ、昨年モ當院ニ於テ非常ニ熱心ナ御
審議モアリマシタ、政府當局ト致シマシテ
ハ、外ノ問題ヨリモ一層此點ニ付キマシテ
ハ注意深く實ハ取扱ツテ參ツテ居リマス、併
シ先刻モ内務省ノ政府委員カラ御述べニナ
リマシタヤウニ、地方稅ト致シマシテハ、
此演劇興業稅以外ニ兒玉伯爵モ御承知ノ通
リ雜種稅其他ニ付キマシテ、隨分マダ請願

り雜種稅其他ニ付キマシテ、隨分マダ請願

ナリ、建議ナリ、法律案トシテ現ハレテ居
ナイ方面ニモ隨分色々問題ガアリマスヤ
ウニ承ツテ居ルノデアリマス、デアリマスカ
ラ、出來得ル限り速ニ此準備委員會ノ目的
ヲ達シマスルヤウニ努メル積リデ居リマス
ガ、又努メナクチャナラヌノデアリマスガ、
今日何月マデニ之ヲ終了スルト云フコト
ハ、チヨット明言イタシ兼ネルノデアリマ
ス、御趣旨ノ點ハ能ク了解イタシテ居ルノ
デアリマス、出來ルダケ勉強イタシマシテ、
目的ヲ達スル積リデアリマス

○伯爵兒玉秀雄君 今出來ルダケ勉強シ
テ、成ルベク速ニ其目的ヲ達スルヤウニ御
盡力下サルコトハ誠ニ諒承シマスガ、此機
會ニ於キマシテ、モウ一層御勉強ヲ願ヒマ
シテ、是非來年度ノ議會マデニハ、立派ナ
法案ガ出來マスヤウナ風ニ一層ノ御盡力ヲ
願ヒタイト云フコトヲ政府ニ希望シ、大藏
大臣、内務大臣ト兩方ニ其事ヲ御傳ヘ願ッ
テ置キタイト思ヒマス

○政府委員(中島鐵平君) 御趣旨ノ趣キハ
確ニ諒承イタシマシタ
○金子元三郎君 内務省ノ御方ニ御尋ラシ
タイト思ッテ居リマス、昨日此問題ニ付テ從
來ノ課稅ノ方法ヲ改善ト云フカ、整理ト云
フカ、多少サウ云フヤウナコトヲ考慮スル

上ニ於テ、或府縣ニ於テハ之ヲ改善スル方
針ヲ執ツテ居ル、或ハ既ニモウサウ云フコト
ニ著手シテ居ルトカ云フヤウナコトノ御話
デアッタヤウデアリマスガ、ソレハ今分ッテ
居リマスダケノ實際ノ其模様ヲ此處デ御話
シ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(安井英二君) 只今金子サンカ
ラ御尋ネニナリマシタ點デアリマスガ、御
承知ノヤウニ、地方稅ニ於キマシテハ各地
方團體ニ於キマシテ、其實現ニ向ッテ、法規
ノ範圍内ニ於テ色々賦課法ヲ定メテ居ルノ
デアリマス、ソレデ賦課方法ニ付キマシテ
モ、色々議論モアルヤウデアリマシテ、又
當業者ノ方カラ色々御話モアルノデ、最
近ハ可ナリ努メテ居ルノデアリマシテ、此
一年ノ間ニ確カ八府縣ダケハ、或ル程度ノ
改善ヲ加ヘテ居リマス、殊ニ東京府ニ於キ
マシテハ、從來ハ或ル機械的ノ算定上リ高
ト云フヤウナモノヲ以テ課稅標準ニ致シテ
居リマシタガ、今回ソレヲ改メマシテ、上リ
高ト云フヤウナ風ニ改メマシタ、他ノ府縣デ
モ支障ノナイ限りニ於キマシテ若干ノ輕減
モ致シテ居リマス、各府縣ニ於キマシテモ、
或程度ノコトハ考ヘテ居ルト云フノガ今日
ノ實情デゴザイマス

○金子元三郎君 今御話ノ中ニ東京府ニ於
テハ既ニ大分改メラレタト云フコトデアリ
マスガ、ソレノ内容ハドウ云フ風ニナッテ
居リマスカ、御分リデアリマシタラ御話ヲ
願ヒタイ
○政府委員(安井英二君) 色々細カクナッ
テ居リマスルノデ
○金子元三郎君 大體デ宜シウゴザイマス
○政府委員(安井英二君) 極ク大體ノコト
ヲ申上ゲマスルト、演劇興業ニ於キマシテ、
從來ハ劇場又ハ興行常設建物ニ於キマスル
モノニ付キマシテハ日稅トシテ算定上リ高
ノ千分ノ三十六ト云フモノヲ掛ケテ居ッタ
ノデアリマスガ、ソレヲ上リ高ノ千分ノ十
四ト云フ風ニ改メテ居リマス、極ク大體デ
ゴザイマス

○伯爵兒玉秀雄君 實ハ此案ニ對シマシテ
ハ、昨年モ衆議院カラ提案サレ、今年モ同
様ノモノガ衆議院ノ方カラ可決サレテ回付
サレマシタノデ、貴族院トシテハ之ヲ直チ
ニ可決シテモ可ナリトマデ考ヘラレル點デ
アルノデアリマスケレドモ、只今政府委員
ノ御話ノアリマシタヤウニ、政府ニ於テ成
ルベク早く之ガ實現ヲ努メルト云フコトデ
アリマスシ、又我ミトシテハ、モウ一層勉強
シテ賞ッテ、次ノ議會ニ之ヲ政府案トシテ出
シテ貰フト云フ希望ヲ十分ニ申述ベテ、政

府ニ於テ其事ヲ内務大臣、大藏大臣ニ於テ
モ篤ト御諒解ヲ願ッテ置キタイト思フ希望
ヲ以チマシテ、私ハ此問題ニ對スル質問ヲ
打切リタイト思ヒマス
○藤原銀次郎君 段々政府ノ御考ヲ承リマ
シテ考ヘテ見マスレバ、如何ニモ御尤ノ所
ガアリマス、ソレ故ニ私共ハ政府ノ御意嚮
ニ反對シテ此衆議院ノ法律案ヲ可決シヤウ
ト云フダケノ勇氣モアリマセヌガ、併シ又
更ニ考ヘテ見マスレバ、毎年衆議院カラ斯
ウ云フ案ヲ貴族院ニ送付シテ參リマス所ヲ
以テ見マシテモ、亦當業者ノ實際ノ狀況ヲ
聽イテ見マシテモ、此演劇興業稅ノ課稅
ノ實際ノ現狀ハ少シ不合理ノモノガアッテ、
サウシテ當業者ガ相當ニ苦痛ヲ感ジテ居
ル、其結果斯ウ云フコトニナッテ來テ居ル
モノト思ヒマス、其實際ノ狀況ハ如何ニモ
當業者ニ對シテ氣ノ毒デモアルシ、且ツソ
レガ一般公益上甚ダ宜イモノトモ考ヘテ居
リマセヌカラ、之ヲ改正スルト云フ此衆議
院ノ法律案ノ趣旨ニハ私共滿腹ノ同意ヲ表
シテ同情ヲ致シテ居ルモノデアリマス、ソ
レ故ニ只今兒玉伯爵ノ御話ノ通りニ、若シ
政府ガ一般ノ稅制ノ改正ガ速ニ出來マシ
テ、サウシテ一般的ニ總テノ斯ウ云フ問題
ヲ御解決爲サル機會ガ近キ將來ニ來ルト云

○金子元三郎君 今御話ノ中ニ東京府ニ於
テハ既ニ大分改メラレタト云フコトデアリ
マスガ、ソレノ内容ハドウ云フ風ニナッテ
居リマスカ、御分リデアリマシタラ御話ヲ
願ヒタイ
○政府委員(安井英二君) 色々細カクナッ
テ居リマスルノデ
○金子元三郎君 大體デ宜シウゴザイマス
○政府委員(安井英二君) 極ク大體ノコト
ヲ申上ゲマスルト、演劇興業ニ於キマシテ、
從來ハ劇場又ハ興行常設建物ニ於キマスル
モノニ付キマシテハ日稅トシテ算定上リ高
ノ千分ノ三十六ト云フモノヲ掛ケテ居ッタ
ノデアリマスガ、ソレヲ上リ高ノ千分ノ十
四ト云フ風ニ改メテ居リマス、極ク大體デ
ゴザイマス

○伯爵兒玉秀雄君 實ハ此案ニ對シマシテ
ハ、昨年モ衆議院カラ提案サレ、今年モ同
様ノモノガ衆議院ノ方カラ可決サレテ回付
サレマシタノデ、貴族院トシテハ之ヲ直チ
ニ可決シテモ可ナリトマデ考ヘラレル點デ
アルノデアリマスケレドモ、只今政府委員
ノ御話ノアリマシタヤウニ、政府ニ於テ成
ルベク早く之ガ實現ヲ努メルト云フコトデ
アリマスシ、又我ミトシテハ、モウ一層勉強
シテ賞ッテ、次ノ議會ニ之ヲ政府案トシテ出
シテ貰フト云フ希望ヲ十分ニ申述ベテ、政

府ニ於テ其事ヲ内務大臣、大藏大臣ニ於テ
モ篤ト御諒解ヲ願ッテ置キタイト思フ希望
ヲ以チマシテ、私ハ此問題ニ對スル質問ヲ
打切リタイト思ヒマス
○藤原銀次郎君 段々政府ノ御考ヲ承リマ
シテ考ヘテ見マスレバ、如何ニモ御尤ノ所
ガアリマス、ソレ故ニ私共ハ政府ノ御意嚮
ニ反對シテ此衆議院ノ法律案ヲ可決シヤウ
ト云フダケノ勇氣モアリマセヌガ、併シ又
更ニ考ヘテ見マスレバ、毎年衆議院カラ斯
ウ云フ案ヲ貴族院ニ送付シテ參リマス所ヲ
以テ見マシテモ、亦當業者ノ實際ノ狀況ヲ
聽イテ見マシテモ、此演劇興業稅ノ課稅
ノ實際ノ現狀ハ少シ不合理ノモノガアッテ、
サウシテ當業者ガ相當ニ苦痛ヲ感ジテ居
ル、其結果斯ウ云フコトニナッテ來テ居ル
モノト思ヒマス、其實際ノ狀況ハ如何ニモ
當業者ニ對シテ氣ノ毒デモアルシ、且ツソ
レガ一般公益上甚ダ宜イモノトモ考ヘテ居
リマセヌカラ、之ヲ改正スルト云フ此衆議
院ノ法律案ノ趣旨ニハ私共滿腹ノ同意ヲ表
シテ同情ヲ致シテ居ルモノデアリマス、ソ
レ故ニ只今兒玉伯爵ノ御話ノ通りニ、若シ
政府ガ一般ノ稅制ノ改正ガ速ニ出來マシ
テ、サウシテ一般的ニ總テノ斯ウ云フ問題
ヲ御解決爲サル機會ガ近キ將來ニ來ルト云

○金子元三郎君 今御話ノ中ニ東京府ニ於
テハ既ニ大分改メラレタト云フコトデアリ
マスガ、ソレノ内容ハドウ云フ風ニナッテ
居リマスカ、御分リデアリマシタラ御話ヲ
願ヒタイ
○政府委員(安井英二君) 色々細カクナッ
テ居リマスルノデ
○金子元三郎君 大體デ宜シウゴザイマス
○政府委員(安井英二君) 極ク大體ノコト
ヲ申上ゲマスルト、演劇興業ニ於キマシテ、
從來ハ劇場又ハ興行常設建物ニ於キマスル
モノニ付キマシテハ日稅トシテ算定上リ高
ノ千分ノ三十六ト云フモノヲ掛ケテ居ッタ
ノデアリマスガ、ソレヲ上リ高ノ千分ノ十
四ト云フ風ニ改メテ居リマス、極ク大體デ
ゴザイマス

○金子元三郎君 今御話ノ中ニ東京府ニ於

テハ既ニ大分改メラレタト云フコトデアリ

マスガ、ソレノ内容ハドウ云フ風ニナッテ

フコトデアレバ、誠ニ結構ナコトデアリマスカラ、ソレ迄待ツト云フコトハ私共異議ハアリマセヌガ、若シ萬一政府ガ色々御努力ニナツテモ明年ノ議會ニ此一般稅制整理ト云フヤウナ問題ヲ御提出ニナルコトガ出來ナイト云フヤウナ場合ガゴザイマシタナラバ、斯ウ云フ問題ヲ矢張り一ツ切離シテ御解決ヲ願フ方ガ宜クハナイカ、斯ウ云フ火ノ點イタヤウナ問題ヲ殘シテ置イテ、サウシテ一般稅制整理ヲダラダラト引張ツテ、毎年毎年同ジ問題ヲ繰返シテ行クト云フコトデアリマシタナラバ、國家ノ政治上カラ考ヘテ見テモ、亦當業者ノ實情カラ考ヘテ見テモ、一般ノ社會狀態カラ考ヘテ見テモ、ドウモ面白クナイト斯ウ思フノデアリマス、我々貴族院トシテハ政府ガ出來ルダケ早く一般稅制整理案ヲ完結セラレテ、明年ノ議會ニデモ御提出ナサルト云フヤウナコトガ出來レバソレヲ一番希望イタシマス、若シサウ云フコトガ出來ナイナラバ斯ウ云フ焦眉ノ急ヲ要スル問題ハ一ツツツ御解決ニナツテ、サウシテ更ニ一般稅制整理ハ又適當ナ機會ニ御ヤリニナル、出來ルダケ早く御ヤリニナルト云フコトニ願ヒタイト思フノデアリマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

私ノ希望ヲ申上ゲマシテ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○政府委員(安井英二君) 只今藤原サンカラ御述ニナリマシタ御意見ニ付キマシテハ、能ク拜聽イタシマシテ、出來ルダケ御希望ノアル所ヲ尊重イタシタイト存ジマス、唯只今責任アルモノト致シマシテカナカ此地方稅ハ複雑ナ關係ヲ持ッテ居リマスルノデ、殊ニ外ノ稅トノ關係ハドウシテモ顧慮シナケレバナラヌ點ガ多イノデアリマス、只今仰セニナリマシタヤウニ焦眉ノ急ヲ要スル稅ノ改正ト云フコトハ、外ニモ相當澤山アリマスノデ、出來ルダケ一ツ體系ヲ整ヘマシテ成案ノ出來マスヤウニ努力イタシタイト考ヘテ居リマス

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 速記ヲ止メテ下サイ

〔速記中止〕

○副委員長(子爵大河内輝耕君) 速記ヲ始メテ……次ニ大正九年法律第十二號中改正法律案、之ヲ議題ニ供シマス、御質問ゴザイマセヌカ

〔質問アリマセヌ〕ト呼フ者アリ

○副委員長(子爵大河内輝耕君) チョット私質問アリマスカラ、委員長ニ代ッテ下サイ

〔委員長侯爵細川護立君委員長長席ニ復ス〕

○子爵大河内輝耕君 此大正九年法律第十二號ノ相續稅ニ付テ御質問致シマス、此相續稅ハ先日來度ニ質問ガゴザイマシタ通りニ綜合サレテ居リマセヌ、綜合サレテ居ラナイト云フコトハ、相續稅ノ立前カラ如何カト思ッテ居リマス、併シ今日之ヲ直グ直スト言ツテモ、又御困リノ事情モゴザイマセウカラ、決シテ修正案ナンカ出ス譯デハゴザイマセヌ、併シ將來ハ篤ト御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、此點ヲ政府ハドウ御考ヘニナツテ居リマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 相續稅ヲ第三種所得稅ノヤウニ綜合課稅ニシタラドウカト云フコトハ、確ニ一ツノ御意見ダト思ヒマス、是等ノ點ニ關シマシテハ、將來十分ニ研究致シタイト存ジテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデハ私ハ質問ゴザイマセヌ

○藤原銀次郎君 先達テ政府委員カラノ御答辯ニ依リマス、朝鮮ノ此稅制改正ノ結果、主タル増稅ハ酒ノ稅デアルト、斯ウ云フコトデアリマシタ、私ノ考デハ此改正ノ結果、朝鮮ノ國民ト云ヒマスガ、朝鮮人民ニ對シテ約一人當リ一圓バカリノ増稅ニナルカラシテ、少シ過當ノ増稅デハナイカト

云フ質問ヲシマシタラ、ソレニ對シテ主タル増稅ハ酒ノ稅デアルト云フコトデアリマシタガ、此酒ノ稅ハ昭和七年ノ酒造年度ノ稅ガ二百萬圓トナツテ居リマス、是ガ此稅制改正ノ結果何百萬圓ニ殖エマスカ、其金額ヲ承ハリタイノデアリマス

○政府委員(林繁藏君) 只今仰セノ昭和七年度ノ酒稅ノ收入ハ千三百三十六萬圓デゴザイマシテ、印刷ノ何カ御不明ノ點ガアルデハナイカト思ヒマス、差上ゲマシタ綱要ノ參考表ノ三頁ノ所ノ最近五箇年ノ國稅收入額表ト云フモノヲ御覽ニナリマスルト、酒稅、昭和七年度千三百三十六萬六千三百一圓、斯様ニ相成ツテ居リマス、今回ノ増稅ニ依リマス分ハ、綱要ノ十頁ノ各稅純收入増減資料ト云フ所ノ、平年度ハ此一行目ノ百三十一萬一千四百三十三圓ニナツテ居リマスガ、九年度ニ於キマシテハ其一部ノ收入ヲ見込ンデ居リマスルノデ、四十二萬二千五百五十五圓、是ダケヲ増稅スル計畫ニ致シテ居リマス

○藤原銀次郎君 此頂戴致シテ居リマス計畫綱要ノ一番才終ヒノ八頁ノ所ノ第六項ノ昭和七年度酒造年度ノ清酒ノ數字ヲ私ハ申シタノデアリマス、恐ラク今度ノ課稅デ増稅ニナリマスノハ清酒ガ重ナルモノト思

ヒマス、デ此清酒ノ二百萬圓ト云フモノガ
ドノ位ニナリマスカト云フコトヲ、平年度
ニ願ヒタイ、今政府委員ノ御答ノノハ一般
ノ酒ニ關係シタ酒稅ト思ヒマスケレドモ、

是ハ色々細カク分レテ居リマスカラ、其細
カイモノ即チ麥酒ダトカ、朝鮮ノ藥酒ダト
カ、朝鮮濁酒、清酒、燒酎、色々モノノガ
アツテ、ソレヲ綜合シテ千百萬圓ニナルト

思ヒマスカ、私ハ最モ分リ易ク清酒ノ此二
百四萬六千圓ト云フモノガ、此増稅ノ結果
デ何百萬圓ニナルノデアルカト云フコト

ヲ、極ク簡單明瞭ニ承リタイ、平年度デ……
○政府委員(林繁藏君) 只今平年度ノ日本
酒ダケノ増稅見込金額ヲ出シタ數字ヲ持ッ

テ居リマセヌノデアリマスカ、大體ニ於キ
マシテ日本酒ハ朝鮮ノ消費高ガ約七萬石ト

御承知ヲ願ッテ宜シイカト考ヘテ居リマス、
サウシマスト今回ノ日本酒ノ稅率ノ引上ハ

石三圓デアリマスルノデ、二十一萬圓、平
年度ニ於キマシテ二十一萬圓、斯様ニ御了

承ヲ願ッテ間違ナイカト考ヘテ居リマス
○藤原銀次郎君 サウ致シマスト云フト、

先ヅ酒ノ稅デ約一割ノ増稅ト斯ウ云フコト
ニナリマスカ

○政府委員(林繁藏君) 大體左様デゴザイ
マス、現在石三十圓日本酒ニカケテ居リマ

スノヲ三圓引下ゲマシテ三十三圓ニ致シマ
シタノデ、約一割ト御承知ヲ願ッテ宜シイ
ト思ヒマス

○委員長(侯爵細川護立君) 他ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ
〔アリマセヌ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ質問
終結ト認メテ宜シウゴザイマスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ左様
ニ認メマス、ソレデハ是ヨリ討議ニ移リマ
ス、此法案ニ付テ御意見ノ御述べヲ願ヒマ

ス
○藤原銀次郎君 私ハ此政府案ニ賛成ヲ致
シマスカ、同時ニ私ノ意見ヲ一通リ申上ゲ

テ置キタイト思ヒマスルノハ、内地ニ於キ
マシテモ此稅制ノ整理ト云フコトガ非常ナ

大キナ問題ニナツテ居リマシテ、今日又増
稅ト云フコトガ非常ナ大キナ問題ニナツテ

居リマシテ、サウシテ財政ノ根本的確立ヲ
致シタイト云フ議論モ朝野ノ間ニ非常ニ高

マツテ居リマシテ、大藏大臣モ又適當ノ機
會ニ増稅ヲシヤウト云フコトヲ言明サレテ

居リマス、但シ其機會ハ今何時ト云フコト
ヲ指定スル譯ニハ行カヌガ、併シ増稅ハ已

ムヲ得ナイコトデアラウト云フ御趣意デア
リマス、ソレカラ稅制整理ノ問題モ先刻來

大藏省ノ政府委員カラノ御話モアリマスル
ヤウニ近日行ハレルノデアリマス、サウ云

フ譯デアリマスカラ全體ヲ言ウト、内地ノ
稅制整理ト共ニ又内地ノ増稅ト共ニ朝鮮ノ
稅制ヲ整理シ、朝鮮ノ増稅ヲ斷行セラルル

ト云フコトノ方ガ機會トシテハ宜クハナイ
カト思フノデアリマス、ソレカラ又朝鮮國

民ニ對スル感ジハ内地ト一緒ニ御ヤリニナ
リマシタ方ガ國民統治上カラ言ッテ其方ガ

宜クハナイカト云フヤウナ感ジモ致シマス
ノデアリマスガ、併シナガラ朝鮮總督府ニ

於テ色々御都合モ御アリデアツテ、サウシ
テ衆議院モ既ニ通過シテ、此方ヘ廻ッタコ

トデアリマスカラ、ソレダケノ理由デ是ニ
反對スルト云フコトハ如何カト思ヒマスル

カラ、マア時期トシテハ一、二年間御待チ
ニナツテ御一緒ニ御出シニナッタ方ガ宜シ

カッタノデハナカラウカト云フコトヲ考ヘ
マスルケレドモ、併シ朝鮮總督府ノ御都合

モ尊重シ、ソレカラ衆議院ノ方ノ決議モ尊
重イタシマシテ、貴族院トシテハ之ニ賛成

シテ可決イタシマス方ガ適當デアラウト思
ヒマシテ、本案ニ賛成スル次第デアリマ

ス
○委員長(侯爵細川護立君) 他ニ御發言ハ

ゴザイマセヌカ
○小林嘉平治君 私モ只今ノ藤原サント感

ヲ同ジウスルモノデアリマスルガ、特ニ此
際賛成ノ理由ヲ述ベテ置キタイトハ、此
案ニ賛成スルト云フコトハ最近ニ於ケル朝

鮮ノ稅制整理ト云フモノニ付テ考慮セネバ
ナラヌノデアリマシテ、朝鮮ニ於ケル稅制

整理ガ矢張り農村救済ト云フコトニ一面重
點ヲ置カレマシテ、一面酒ナドモ、所謂釐

澤稅ト稱スベキモノヲ御上げニナツタト云
フコトハ、社會政策上誠ニ意義ノアルコト

デアル、私ハ外ニモ賛成ノ理由ヲ述ベタイ
ノデアリマスガ、此點ヲ特ニ賛成ノ理由ノ

大ナルモノトシテ附加ヘテ置キマス
○委員長(侯爵細川護立君) 他ニ御發言ゴ

ザイマセヌカ……御發言ハナイト認メマ
ス、ソレデハ本案ヲ採決イタシマス、本案

ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵細川護立君) 御異議ナイト
認メマス、是ニテ散會イタシマス

午前十一時四十五分散會
出席者左ノ如シ

委員長 侯爵細川 護立君
副委員長 子爵大河内輝耕君

委員

伯爵兒玉 秀雄君

男爵長 基連君

加藤政之助君

金子元三郎君

藤原銀次郎君

小林嘉平治君

岩崎 清行君

政府委員

內務省地方局長 安井 英二君

大藏參與官 上塚 司君

大藏省主稅局長 中島 鐵平君

大藏書記官 賀屋 興宣君

同 石渡莊太郎君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

昭和九年三月二十六日印刷

昭和九年三月二十七日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局